# Cisco Trustworthy ソリューション

## 課題

現在、通信事業者、企業、政府 / 自治体のネットワークは、複雑なコンピューティングおよび通信ネットワークのスムーズな運用に依存しています。データおよび IT インフラストラクチャの完全性は、これらのネットワークとユーザの信頼を維持するための基盤となります。あらゆる場所から、いつでも個人データにアクセスできるようになり、ユーザはすべてのネットワークで同レベルのアクセスとセキュリティを期待しています。脅威の状況もまた変化しており、攻撃者はさらに攻撃的になっています。悪意のある人物による攻撃や、偽造品または改ざんされた製品からの攻撃に対してネットワークを保護することが、ますます重要になります。これらのリスクの軽減に役立つ、信頼できるパートナーとの協力は、すべての組織にとって不可欠です。

## Trustworthy ソリューションへのシスコの取り組み

Cisco® Trustworthy ソリューションは、業界のベストプラクティスを活用し、開発ライフサイクル全体の完全性とエンドツーエンドのセキュリティを確保します。この入念に設計されたこアプローチには、セキュアな開発ライフサイクル、Trustworthy 技術、およびサプライチェーンのセキュリティが組み込まれています。シスコのセキュリティへの取り組みは、シスコのサプライチェーンの保護にとどまりません。サプライヤ、製造パートナー、ディストリビュータと連携して、シスコ製品のライフサイクル全体にわたってセキュリティを組み込みます。これをバリューチェーン セキュリティと呼んでいます。

シスコのバリューチェーン セキュリティ プログラムは、物理的なセキュリティ対策、論理的なセキュリティ手続き、およびセキュリティテクノロジーといった多層セキュリティアプローチをとっており、知的財産の侵害、偽造、誤用に対処しています。シスコの包括的なプログラムは、ソリューションのライフサイクル全体のセキュリティを継続的に評価、監視、および改善しています。シスコは一貫して、セキュリティ強化とお客様の信頼の獲得に努めています。

**図 1. バリューチェーン セキュリティ**

## Trustworthy ソリューションの特徴

Trustworthy ソリューションは、期待されることを検証可能な方法で実行します。Trustworthy ソリューションを構築するには、設計においてセキュリティを第一の考慮事項とする必要があります。セキュリティは、製品ライフサイクル全体に実装する必要があります。これには、セキュアな開発ライフサイクルの使用、製品設計へのセキュリティの組み込み、製造、製品の安全な提供、透明性と継続的なイノベーションの企業文化の確保が含まれます。セキュリティと信頼性は後付けであってはなりません。これらは、初めから設計、構築、提供される必要があります。

- 信頼できるパートナーは、文書化されているとおりに製品を設計、開発、製造、販売、および提供するように努めています。
- 信頼できるパートナーは、措置を講じて、偽造や改ざんから製造と流通のサプライチェーンを保護し、バックドアなどの不正な機能を誤ってインストールするのを防止します。
- 信頼できるパートナーは、最初からセキュリティを念頭に置いて製品を構築します。
- 信頼できる製品には、最新のビルトインのセキュリティ機能が備わっているため、既存のハードウェアとソフトウェアにオーバーレイとしてそれを追加する必要はありません。このような機能には、セキュアな開発ライフサイクル、暗号化された内部通信、ユーザおよびアクセスコントロール、ポリシー管理コントロールが含まれます。

© 2019 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

## シスコが選ばれる理由

Trustworthy ソリューションは、急速に進化するサイバー攻撃から保護するために、ネットワーキング ソリューションのセキュリティと復元力を継続的に強化するシスコの取り組みを体現しています。シスコのソリューションのセキュリティと復元力への取り組み範囲は、業界では比類のないものです。シスコのセキュリティリーダーシップの一例として、署名付きイメージおよびトラストアンカーモジュールのセキュアブートなどの Trustworthy 技術を備えた、シスコのプラットフォームの完全性を検証する機能があります。シスコは、自社のグローバルネットワーク インフラストラクチャの防御を通じて得られたセキュリティの専門知識を活用し、ビジネスとソリューションのセキュリティを強化しています。シスコは市場のリーダーとして、今日のサイバー情勢に対応するための継続的な投資と、将来の脅威の予測に注力しています。

## 詳細については、以下にアクセスしてください。

Cisco Trust Center:
www.cisco.com/jp/go/trust

© 2019 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco およびシスコのロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)

- 信頼できる製品は、お客様のビジネス要件に関連する業界および政府のセキュリティ標準に準拠します。
- おそらく最も重要なことになりますが、信頼できるパートナーとは透明性と説明責任を備えています。ソリューションを支え、脅威の進化に合わせて、製品機能、機能性、サプライチェーンの完全性、およびビジネスプラクティスを継続的に強化します。

シスコは、革新的なセキュリティテクノロジーへの継続的な投資を行って、脅威の範囲が拡大する中でソリューションを保護し、信頼できるネットワーキングベンダーとして業界のリーダーシップを発揮します。主な取り組みは次のとおりです。

- **シスコのセキュアな開発ライフサイクル（SDL）：**シスコのセキュアな開発ライフサイクルは、シスコ製品の開発方法の一部であり、反復可能かつ測定可能なプロセスです。脆弱性を軽減し、今日の脅威に対応するシスコのソリューションのセキュリティと復元力を継続的に強化するように設計されています。
- **シスコ Trustworthy 技術：**Trustworthy 技術は、シスコのソリューションに設計された、進化し続けるセキュリティテクノロジーです。このテクノロジーは、偽造ハードウェアおよびソフトウェアの変更から保護し、セキュアで暗号化された通信を実現し、シスコのネットワーク プラグアンドプレイを有効にして、シスコ製品が意図したとおりに動作していることを検証します。主な Trustworthy 技術には、イメージ署名、セキュアブート、ランタイム防御や、トラストアンカーモジュールの乱数生成（RNG）、暗号化サポート、セキュアストレージ、セキュアユニークデバイス識別子（SUDI）といったセキュリティ機能が含まれます。
- **認定：**シスコのソリューションが、情報セキュリティに関する国際標準および政府標準を確実に満たすよう尽力しています。シスコには、認証プロセスに専念するリソースチームがあります。また認証を定義する政府および標準化機関と緊密に連携し、世界中での認証の価値を高めるとともに、コストの削減に取り組んでいます。

**図 2. シスコ Trustworthy ソリューションの信頼の基盤**